

## □ 要請番号 (JL02123B33)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カンボジア	G182 小学校教育	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育青年スポーツ省

## 2) 配属機関名 (日本語)

コンポンスプー州小学校教員養成校

## 3) 任地 (コンポンスプー州コンポンスプー) JICA事務所の所在地 (プノンペン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 1.5 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は国内に16校ある2年制の小学校教員養成校の一つであり、卒業生の多くは当州の小学校教員として勤務する。当校では、高等学校(12年生)を卒業した学生約50人が、クメール文学、英語、数学、理科などの主要教科とともに音楽や体育といった情操教育科目についても履修し、卒業時に小学校教諭資格を取得する。当校敷地内には附属小学校を有し、学生の教育実習先としても活用される。2022年からJICA海外協力隊理科教育隊員を派遣しているが、過去に情操教育分野での隊員派遣の実績はない。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

当国では教員自身が体育や音楽のいわゆる「よい授業」を受けた経験が少ない。そのため、正しく実技指導ができる教員の数は限られている。体育は2006年以降日系NGOハート・オブ・ゴールド(HG)が教育省と協力して小学校体育科指導要領及び指導書を作成したこともあり、全国の小学校での体育授業の普及が進んでいる。一方で音楽については、日系NPOJHP・学校をつくる会(JHP)の作成した教科書や指導書が完成したが、普及はこれからである。図工については、授業が行われていない学校が多い。配属先では情操教育科目の重要性を認識するものの、将来小学校教員となる学生に対して正しく体育及び音楽の実技指導を行うことができる人材がいなかったことから本要請に至った。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 同僚教員とHG作成の指導要領や指導書を活用して学生へ体育の授業を実践する。また同僚へ授業計画や授業展開について、限られた用具や環境の中で効果的に体を動かす授業の実践についてサポート・助言を行う。
- 学生へ音楽の授業を実践するとともに、同僚教員へのサポート・助言を行う。ただし、現在は伝統楽器の演奏やクメール語の歌唱が不定期に行われるのみであり、まずは状況を把握した上で授業案を同僚に提案する。
- 将来学生が教員として赴任する学校には教材がほとんどないことが予想されるため、教材の作り方について助言する。
- 附属小学校の生徒に対して体育・音楽/図工の授業を実践すると共に、小学校教員へのサポート、助言を行なう。
- 学生の教育実習期間には附属小学校を巡回し学生の授業をサポートする。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

体育: ボール、コーンなど

音楽: 電子ピアノ12台、カンボジア伝統楽器 (ただし電子ピアノは現在使用されていないため、修理が必要な場合あり)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚: 体育教員(30代男性、体育は専門外)、音楽教員(50代男性、小学校教員経験者)、附属小学校教員

活動対象者:  
学生約50名/1学年(2023年は2年生のみ在籍)  
附属小学校生徒約350名(1学年1クラス)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
クメール語	クメール語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（小学校教諭）

[性別]：（            ）      備考：

[参考情報]：

・ 体育及び音楽の指導ができること

[学歴]：（大卒）      備考：同僚の学歴水準に合わせるため

[経験]：（教員経験）3年以上      備考：教員に対する指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）      気温：（22～38℃位）

[通信]：（インターネット可      電話可）

[電気]：（不安定）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】